



### 小鳥の森で観察してみよう 88

### ツマキチョウ

分類：チョウ目 シロチョウ科

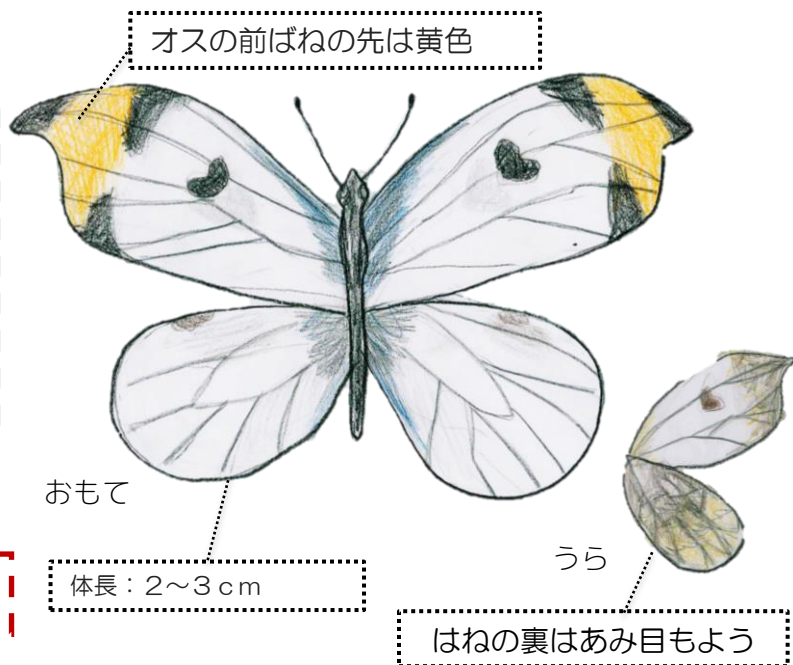
生態

- ・幼虫の食べる植物は  
タネツケバナ、ナズナなど

小鳥の森での観察

- ・観察広場
- ・ネイチャーセンター周辺
- ・カワセミの小径27番周辺

今回の絵は、あべ まこ さん (9さい) が描いてくれました。



## 4月の自然予報

### 小鳥の森のスミレ

カタクリの花が見ごろを終えると、早春の花がたくさん咲き始めます。その中でも、スミレの花は街や野山のあちこちで見られます。日本に約60種類自生しているスミレのうち、小鳥の森では12種類を観察することができます。

スミレの種類を区別するときには、花びらの形や色、距（きょ）（蜜がたまる場所）の形、葉の形などがポイントになり、難しく感じるかもしれません。ネイチャーセンターでは、園内で見られるスミレの中間の区別の仕方を展示しています。この春は小さくかわいらしい花を咲かせるスミレの違いを楽しんでみてはいかがでしょうか。



花



距（きょ）



葉

〈スミレの区別ポイント〉

### 早春の虫たち

昆虫の冬の越し方は、卵、幼虫、さなぎ、成虫など種類によってさまざまです。4月になるとトンボの仲間では珍しく成虫で越冬するオツネントンボが見られるようになります。オツネンの名前はエツネン（越年）に由来しています。また、早春に見られるチョウの仲間の冬の越し方を表にまとめてみました。

暖かくなり歩きやすくなった森の中で、冬を乗り越えた昆虫たちを観察してみましょう。



コツバメ

表. チョウの仲間の越冬方法

越冬形態	種名
幼虫	ミヤマセセリ
さなぎ	コツバメ
成虫	ヒオドシチョウ テングチョウ



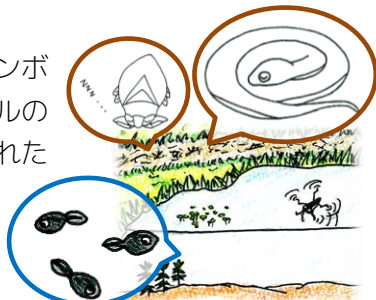
オツネントンボ

## 3月の自然

### まだ冷たい水の中で

今年も棚田では、ニホンアカガエルが卵塊（らんかい）（卵の集合体）を産んでいました。アカガエルの仲間は春になり冬眠から目覚めると、まだ水が冷たいうちに卵を産みます。これは天敵である水生昆虫やヘビがまだ眠っているうちにオタマジャクシを成長させるためと言われています。

豊かな水辺のシンボルであるアカガエルの卵で、今年も恵まれた小鳥の森の自然を感じることができました。



### 今年のカタクリ

今年も雪も少なく暖かい日が続いたためか、カタクリの葉は2月末に、つぼみは3月2日にと例年よりも早く確認できました。このまま進めば開花も小鳥の森での過去一番の早さと期待されました。その後、雪の降る日もあるなど気温がそれほど高くはならなかったため、開花は例年同様3月19日となりました。やはり、カタクリの開花には気温が大きく関係することを実感しました。

それでも、たくさんのカタクリの花が多くの人々の目を楽しませてくれた3月になりました。



## 小鳥の森スタッフだより

### 福島県の鳥「キビタキ」の季節

4月中旬を過ぎると福島市内では夏鳥のキビタキが渡ってくる季節になります。小鳥の森で昨年初めて確認できたのは4月16日でした。渡ってきたばかりのころは、なわばりを知らせるためやメスへの求愛のためにきれいな声で鳴きはじめます。

4月の園内は、木の葉が出始める前の季節です。そのため、鳴き声と一緒にオスのきれいな姿を散策途中でみつけられるかもしれません。

（レンジャー ほそい としひろ）



キビタキ  
←オス  
メス→



## 早春の森観察会を行いました

3月10日（日）に自然ウォッチング「早春の森観察会」が行われました。ネイチャーセンターからカワセミの小径の展望デッキまでのコースを歩き、参加者で春探しをしました。カタクリの出始めた葉やつぼみ、冬眠から覚めたチョウが観察できるなど、多くの春を見つけることができました。

## 4月の森のたからもの探し

小鳥の森では毎月「森のたからもの探し」を行っています。毎月出されるお題のものを探ってくるか、写真をとってくると、オリジナル缶バッジをプレゼントしています。お題と缶バッジのデザインは毎月変わります。4月のお題は白い花、缶バッジのデザインはルリタテハです。



※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。  
詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

\*小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2019年4月号№399／企画・発行：福島市小鳥の森／日本野鳥の会ふくしま